

池邊義象 幼少 國文學者、法制史家。文久元年十月二日肥後國生乳。

大正十一年二月六日歿（二六六一—一九三三）。號ふたひ、巴戟大、巴戟大主人。

人、巴戟夫人、巴戟大舍、巴戟大舍主人、知且、知且居士、知且生、

蓮樓下主人、藤園、藤園のあるじ義象、藤園の主人、藤園主人、藤園

學人、藤園常丸、小中村義象、小中村義教、池邊、池邊蓮樓下主人、

池邊藤園、池邊藤園主人等。明治十九年東京大學文學部古典講習科卒。

國學者小中村清知の養子と稱る也。二十年の復姓。二十七年第一高等

學校教授。ナラン入習學後、京都帝國大學講師、宮内省御歌所寄人、

明治神宮奉贊會委員等歴任。

著書 『國學和歌改良論』（國學改良論）（小中村義象名、萩野由之合

著、明治二十年七月吉川半七刊）、『大政ニ遷史』（同、明治二十

一年十月）二十八日東京洋學會、吉川半七刊）、『外交』（同、丸山正彦、

増田十信、萩野由之合著、明治二十一年十月二十日博文館）、『中等

（同、落合直文共著、明治二十二年七月五日博文館）、『家庭歴史

讀本』全十二冊（同、落合直文合著、第一編—能張野の露、明治二十

四年二月二十一日、第二編—泉岳寺、四月二十五日、第四編—葛城

の戀塚、九月二十四日、第五編—青葉の笛、十月十九日、第七編—

血煙、御船の浪、二十五年一月二十五日、第八編—菊の下水、三月二十

日、第九編—宇治川産島浦、五月二十一日、第十編—關城の月、七月

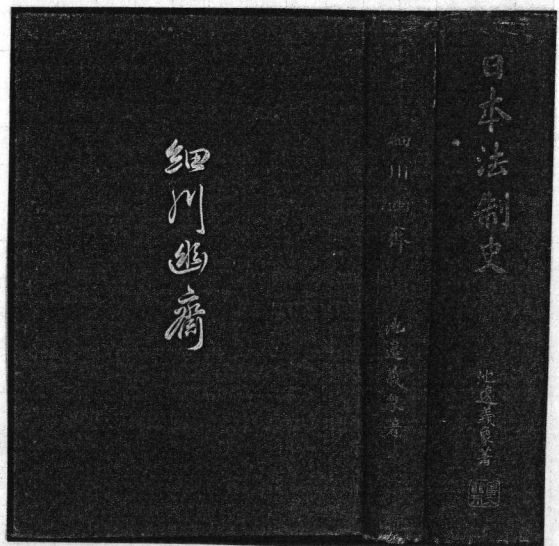
十一日、第十一編—行宮の櫻、八月十六日、第十二編—六無齋、十

月五日博文館）、『中等教育日本文學史』（同、増田十信共著、明治二十

五年九月二十日博文館）、『日本史要』全二冊（同、關根正直共著、

上・明治二十五年十月二日、下・二十六年二月二十二日入會書店）、『新

撰日本外史一名世々の跡』全十冊（同、落合直文共著、第一編一御才の序・明治二十五年十月二十八日、第二編一大利錦・十一月十七日、第三編一唐錦・十二月八日、第四編一藤の下蔭・二十六年一月二十五日、第五編一躑躅の咲分け・二月十一日、第六編一星月夜・五月三十一日、第七編一吉野櫻・七月六日、第八編一北山時雨・八月六日、第九編一桃山の春・十一月二十一日、第十編一江戸紫・二十七年一月二十二日、第十貳編一千代田の宮・二月一日博文館）、『日本史學新説』（同、合著・廣池千九郎監輯、明治二十五年十一月十一日史學普及雜誌社）、『國風・前編』（同、増田十信共輯、明治二十五年十二月二十八日法卷書店）、『大鏡詳解』全四冊（同、落合直文共著、風一卷五・明治二十九年六月十七日、月一卷七・八月十四日明治書院）、『山紫水明』（同、合著・研學會編、明治二十年五月二十五日陸軍受驗講義録編輯所「研學叢書」）、『白其同盟の歌』（藤園主人名、作歌、田村虎藏作曲、明治二十五年二月二十五日金港堂書籍株式會社）、『石切爺』（池邊藤園名、明治二十五年六月二十日金港堂書籍株式會社「金港堂」加納）、『細川幽齋』（明治二十六年一月二十七日金港堂書籍株式會社）、『攝河京名勝』（明治二十六年十一月七日金港堂書籍株式會社）、『美姬遺蹟』（増田十信共著、明治二十六年十一月八日金港堂書籍株式會社）、『進徳齋字帖』（撰、白高秩父書、明治



- 三十八年一月五日曲東書房)、  
 『長岡少尉』(明治二十八年八月)千  
 五日吉川弘文館)、  
 『消息雁の』(ぼん)』(池邊藤園名、明治四十一年  
 五月)千日文栄堂書店服部書店)、  
 『木曾遺響』(編・默語會、明治四十一年  
 九月)千五百京都・芸艸堂)、  
 『偉人幽齋』(池邊藤園名、明治四十  
 三年九月)千日中島卯三郎刊、  
 吉川弘文館・松田庄助、  
 武田文永堂・中島辰文館)、  
 『御製六  
 謹註』  
 津白影』(彌屋濱雄共著、明治四十四年一月)千日中島辰文館)、  
 『近  
 世八家文選』(武鳥又次郎共選、明治四十四年二月)千日啓成社  
 金子元臣共選、明治四十四年二月)千日啓成社  
 『日本文學選』)、  
 『古事記通釋』(編、明治四十四年二月)千八百  
 啓成社)、  
 文集『春光』(合著・好又會編、明治四十四年五月)千日  
 明治書院)、  
 『書式  
 百體海軍百人一着』(選、小野齋堂書、再版・明治四  
 十四年十一月五日吉川弘文館  
 大阪朝文館)、  
 『日本法制史』(明治四十五年一月  
 二十九日博文館)、  
 『日本偉人百有遺解』(池邊藤園名、歌撰・大阪  
 毎日新聞社編、大正二年十一月五日大阪毎日新聞社)、  
 『御大禮圖繪』  
 (今泉定介共編、大正四年八月四日博文館)、  
 小中村清筈遺著『有聲  
 錄』(校、大正四年九月)千日廣文堂書店。再版・十年十一月五日大  
 倉廣二郎刊、  
 文栄堂書店)、  
 文集『彩雲』(合著・好又會同人、大正  
 五年一月)千日精華堂書店)、  
 『救源氏物語・兼宣帳』全五册(鎌田  
 正憲共著、大正五年六月十五日博文館)、  
 『新註  
 對譯十六夜日記』(大正  
 十一年七月十日大阪・田中宋榮堂)、  
 『新註  
 對譯竹取物語』(大正十二年  
 七月十日大阪・田中宋榮堂)等。